

# 相模中学校だより 5月号

令和3年5月21日 発行：校長 金子憲勝  
(カラー版は学校ホームページに掲載しています)

令和3年度が始まり1か月半が経過し、生徒たちは感染症対策をしながら落ち着いた態度で学校生活を送っています。学習面はもちろんですが、それ以外として1年生も部活動に入部し、一生懸命に練習に参加しています。私は、ここ数日朝練時に校庭に出て生徒と一緒に走っていますが、2・3年生とともに1年生が走っている姿を見かけると一緒に走りながら、飛沫に気を付けながら声をかけて応援しています。たぶん1年生にとっては、最初は練習がきつく感じると思いますが、その時期を超えると体力もつくので、今は我慢して一つ一つの練習を丁寧に行って欲しいと思っています。

話は変わりますが、先週お配りした校長室だよりにも載せましたが、5月8日(土)は土曜参観と部活動保護者会を実施することができました。保護者の皆様のご協力により、計画どおりに授業を参観いただくことができ、安堵しています。皆様のご協力に心からお礼を申し上げます。

さて、今回の相模中学校だよりでは、各学年代表者の言葉を載せますので、どうぞご覧ください。3人の代表者の言葉を読んでいると、それぞれの学年が目指していることが分かるとともに、生徒のやる気が伝わってきます！

## 【1年生代表】 1年5組 吉田 小雪 「心を込めて」

私たち一年生は、一人一人が自ら考え行動でき、お互いの違いを認められる、温かくて居心地の良い学年にしたいと思っています。そのため、一人一人が仲良くなるためにささいなことでも良いので、少しでも違う小学校の人や違うクラスの人とコミュニケーションを図ることができるようにしていきたいです。

そこで、私たちは生徒会が取り組んでいる「あいさつ」を中心に活動していこうと思います。あいさつをすると、した人もされた人もお互いに嬉しい気持ちになれます。そして、あいさつを通して仲良くなることができると考えました。でも、ただあいさつをするだけではなく、誰でも、いつでも、どこでも、心を込めてあいさつができる学年にしたいです。そのため、学級委員が率先してあいさつをしていき、あいさつの輪を広げていこうと思います。

このように心を込めてあいさつができる「あいさつナンバーワン」学年を目指して、緑学年全員で成長していきたいです。



地域の方からいただいた綺麗なバラです。

## 【2年生代表】 2年2組 寺岡 知咲 「学校を引っ張っていく学年へ」

今の2年生は、明るくて仲が良く、多様な個性を認め合える優しさを持った学年です。私たちは、今まで以上に成長するために今年度の目標を「先輩としての自覚と責任を持ち、学校を引っ張っていく学年になる」に決めました。この目標は、『自己判断・自己管理をしっかりしよう』『当たり前のことを疑い、より良くしていこう』『1年生を引っ張り、3年生を支えていこう』等の意味が込められています。2年生は、今年度これらの意味を大切に、考えて行動し、成長していこうと思っています。

そして、私自身も学年代表として、2年生の自由な雰囲気と多様な個性を生かして、今まで以上に過ごしやすい学校になるように、そして全員が目標に近づけるように、活動していこうと思っています。そのためにも、私は活発に発言し、新しいことにもどんどんチャレンジしていこうと考えています。例えば、チャイム席という学校での取組のあり方について考え、クラスの現状について議論するなどして活動しています。

このように、2年生は先輩としての自覚と責任を持って学校を引っ張っていける学年になるべく行動していきます。よろしくをお願いします。

## 【3年生代表】 3年3組 ザエディサラ 「十人十色」

最高学年になり、約一か月が経ちました。青学年では、クラス内の雰囲気が良くなってきているところが多くなり、二大行事での活躍が大いに期待できます。これから、それぞれのクラスがどのようにまとまっていくのかが、楽しみです。私は、この1年で青学年のレベルを最大限に上げていきたいと考えています。179人のそれぞれの力や強い個性を束ねたものが、この学年です。それらを最大限に生かすことで、レベルアップを実現していきたいです。そのフォーメーションを完成させ、行事をみんなと一緒に楽しめるよう盛り上げ、学校生活の日々の向上を最終的に目指していきます。そのために授業では、みんなが集中し、活発に挙手発言や意見交換ができるような環境を作っていくことを意識します。相手のことを考え、行動するのも、この学年の良いところです。お互いへの協力を惜しみなくしてもらい、絆を深め、卒業するときには「この学年で良かったな!!」と思って欲しいです。時間が経つのは、本当に早いです。悔いがないように中学校最後の1年を青学年みんなまで過ごしていきます。